

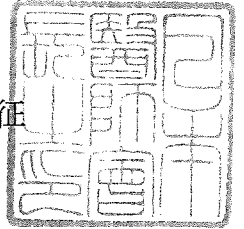
日医発第 440 号（法安 45）

平成 23 年 8 月 8 日

都道府県医師会長 殿

日本医師会

会長 原中 勝征



国立保健医療科学院が開催する死体検案研修について

今般、国立保健医療科学院が検案業務に従事する機会の多い医師を対象に、昨年に引き続き「死体検案研修」を開催することとなり、同科学院院長から本職に別添写しの依頼がありました。

さて、検案業務等を担う警察医の活動を支援することは、医師にとってのみならず国民生活にとっても極めて重要で公益性が高いものであることから、現在日本医師会では日本警察医会との連携強化を進めており、本研修の実施につきまして日本警察医会へ案内をお送りしております。

つきましては貴会からも死体検案業務に従事する方々に参加を呼びかけていただきたく、会員への周知方ご高配を賜りますようお願い申し上げます。

なお、国立保健医療科学院からは後日各都道府県医師会、各郡市区医師会に直接ご依頼の文書が送られますことを申し添えます。





科学院研修発第116号

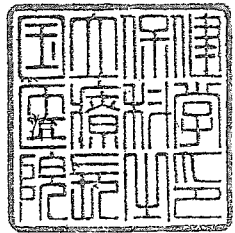
平成23年 8月 3日

社団法人日本医師会

会長 原 中 勝 征 殿

国立保健医療科学院

院長 林 謙



平成23年度「死体検案研修」に係る協力依頼について

本院の教育訓練事業につきましては、日頃から貴会のご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

とりわけ、平成17年度から死体検案業務の充実を図ることを目的として本院で実施しております標記「死体検案研修」については貴会から多くの関係者の参加協力を得て実施しているところでございます。

さて、平成23年度の「死体検案研修」につきましては、別添の実施要領のとおり、平成23年10月9日・10日及び平成24年2月5日に開催することとしておりますので、貴会会員に周知していただくとともに、死体検案業務に従事する方々にご参加を促していただきますようお願い申し上げます。

平成23年度 国立保健医療科学院「死体検案研修」 実施要領

1. 目 的： 「死体検案」業務の充実を図るため、日本法医学会の協力の下、日頃、検案実務に従事する機会の多い医師を対象に、検案業務に関する研修を開催する。
2. 期 日： （前半）平成23年10月 9日（日）
10日（祝：体育の日）
（後半）平成24年 2月 5日（日）
前半と後半の間に、各自に東京都監察医務院等における監察医業務や大学医学部の法医学教室における法医学解剖等の見学研修を実施する。
3. 対象者： 検案業務に従事する機会の多い医師
4. 定 員： 100名
5. 受講料： 無料
6. 会 場： 国立保健医療科学院（〒351-0197 埼玉県和光市南2-3-6）
7. 備 考： 見学実習を含む全カリキュラム修了者に、受講修了証書を発行する。
8. 連絡先： 国立保健医療科学院 国際協力研究部長 曾根智史
〒351-0197 埼玉県和光市南2-3-6
電話 048-458-6159
FAX 048-469-2768
E-mail sonetom@niph.go.jp

国立保健医療科学院 研修・業務課 課長補佐 古賀政史
電話 048-458-6185
FAX 048-458-6112
E-mail koga-s@niph.go.jp

平成 23 年度 国立保健医療科学院「死体検案研修」プログラム

前期：平成 23 年 10 月 9 日（日）、10 日（祝・体育の日） 後期：平成 24 年 2 月 5 日（日）

会場：国立保健医療科学院（埼玉県和光市） 別館棟 5 階講堂

前期 第 1 日【平成 23 年 10 月 9 日】

9：30～9：50	開講式	厚生労働省担当官 平岩幸一（日本法医学会理事長）
9：50～10：50	検案と解剖の制度（監察医制度）	福永龍繁（東京都監察医務院）
11：00～12：00	死体現象と死亡時刻推定	寺沢浩一（北海道大学）
【昼 食】		
13：00～14：00	窒息死	森晋二郎（東京都監察医務院）
14：10～15：10	原死因、死因の種類、救急医療における対応について	吉田謙一（東京大学）
15：20～16：20	中毒死	木下博之（香川大学）
16：30～17：30	死後 CT 活用時の問題点	岩瀬博太郎（千葉大学）
17：40～18：00	質疑応答	

前期 第 2 日【平成 23 年 10 月 10 日】

9：00～10：00	内因性急死	山崎健太郎（山形大学）
10：10～11：10	異常環境死	小湊慶彦（群馬大学）
11：20～12：20	損傷の見方（総論）	上村公一（東京医科歯科大学）
【昼 食】		
13：20～14：20	死体検案の実際（VTR）と検案の注意点	黒崎久仁彦（東邦大学）
14：30～15：30	死亡診断書・死体検案書の作成上の留意点	黒崎久仁彦（東邦大学）
15：40～16：00	質疑応答	

前期・後期の間に、受講生各自が東京都監察医務院等における監察医業務、または医学部法医学教室における法医解剖等の見学実習を実施する（申込み方法等については別途説明致します）。

後期 第 1 日【平成 24 年 2 月 5 日】

9：00～10：00	頭部外傷・交通外傷	木林和彦（東京女子医科大学）
10：10～11：10	虐待とネグレクト（乳幼児、老人、DV）	佐藤喜宣（杏林大学）
11：20～12：20	在宅死（独居死亡、在宅医療、入浴中死亡）	福永龍繁（東京都監察医務院）
【昼 食】		
13：20～13：50	東日本大震災における死体検案	青木康博（名古屋市立大学）
14：00～14：30	犯罪死見逃し事例について	検討中（警察庁刑事局）
14：40～15：20	事例報告または総合質疑応答	平岩幸一 他
15：30～16：00	修了式	厚生労働省担当官 平岩幸一（日本法医学会理事長）

死体検案研修受講申込書

日程	前半：平成23年10月9日・10日 後半：平成24年2月5日
場所	国立保健医療科学院 埼玉県和光市南2-3-6

お申し込み日：平成23年 月 日

受講者お名前				様
所属 役職名				
日中のご連絡先（都道府県名からご記入下さい。))				
TEL : FAX : e-mail :				
所属医師会名		警察（協力）医の 指定の有無	有 無	

受講申込書は FAX 又は 郵送 にてお送り下さい。
なお、受講申込書の受付は9/2（金）までとさせていただきます。

FAXでのお申し込みは、048-458-6112 へご返信して下さい。
また、郵送でのお申し込みは、連絡先あてお送り下さい。

連絡先：〒351-0197 埼玉県和光市南2-3-6
国立保健医療科学院総務部研修・業務課 古賀
Tel:048-458-6185
Fax:048-458-6112

国立保健医療科学院案内図

住所: 〒351-0197 埼玉県和光市南2-3-6

電話: 048-458-6111 (代表)

FAX: 048-458-6112 (研修・業務課)

<http://www.niph.go.jp>

